

健康寿命トップクラスの市を目指し

健康寿命延伸 プラットフォームを設立

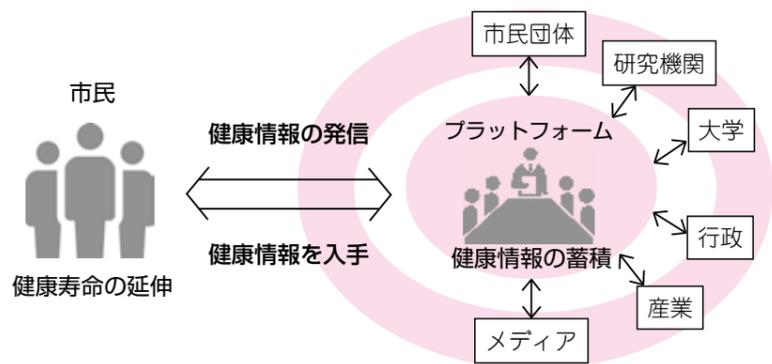
県が行った平成22年の県内別調査で、元気年齢（※）が12市の中で最下位だった館林市。市民の健康寿命延伸を目指し、産学官が連携したプラットフォームがいよいよ始動します。

※元気年齢…一般的な健康寿命の算定方法では、市町村別の健康寿命を算定することが難しいため、これに代わる指標として県が算定した65歳の健康寿命。最も元気年齢が長かったのは、男性が高崎市で17.80年、女性が吾妻郡で21.67年であり、本市は男女とも一番短く、男性が16.41年、女性が19.49年でした



▲それぞれの意見を述べ、お互いの健康づくりへの認識を深めた委員たち

館林市健康寿命延伸プラットフォームのイメージ



本市の健康づくりを更に推進していくために設立した健康寿命延伸プラットフォーム。市民の健康寿命を延ばし、生涯現役のまちを目指すための取り組みが動き出します。

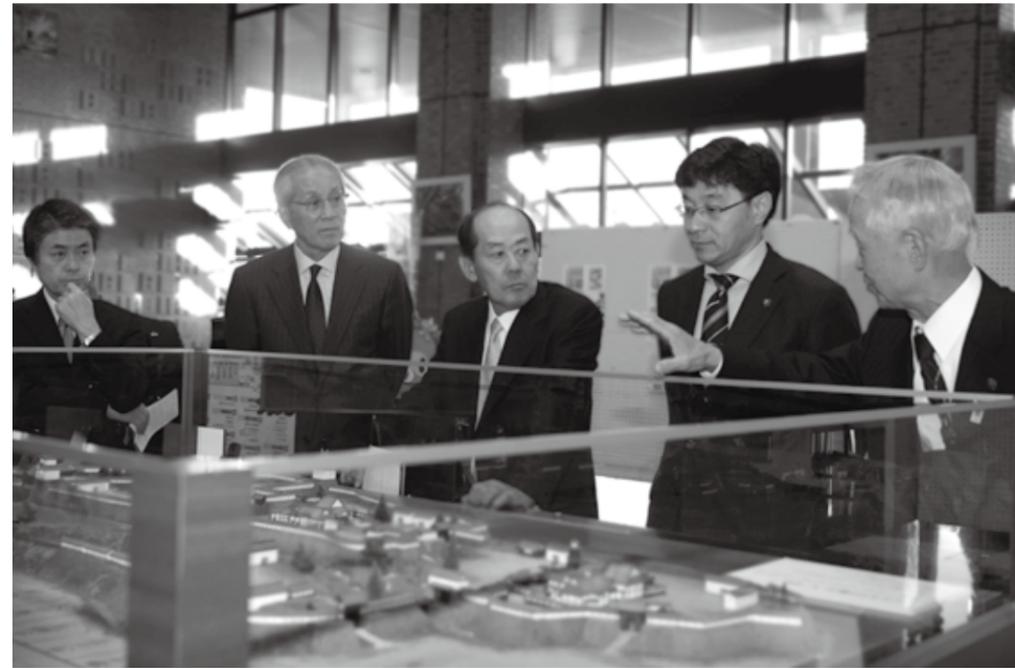
問合せ 健康推進課健康づくり係
(保健センター内 Tel.74 - 5155)

**産学官が連携して
市民の健康づくりを支援**
館林市健康寿命延伸プラットフォーム設立会議が、2月21日、ニューミヤコホテル館林で開催されました。プラットフォームとは、地域課題の解決に向け、あらゆる分野の専門家などが集まり、英知を結集するために設

立された組織です。この健康寿命延伸プラットフォームでは、産業界、教育・研究機関、官公庁などが連携し、健康寿命延伸につながる調査・研究を進め、その成果などを市民に対して発信していきます。プラットフォームの委員は17人で構成。須藤市長を会長に、老化予防の第一人者で本市出身

の医学博士白澤卓二さんが特別アドバイザーに就任しました。
市民が主体となった健康づくりを目指して
会議の中では、「本市は食品産業が盛んなまちなので、今後の可能性として、『食』の観点から健康づくりに関するビジネスモデルを模索していくことも検討していきたい」とや「城沼や多々良沼などの本市の豊かな水辺環境をPRして水辺の遊歩道を歩いてもいい、市民の健康増進を図るとともに、首都圏からの流入人口を増やしたい」などの意見が挙がりました。こうした意見を基に、今後、専門部会を設置していきます。そして、各部会の中で研究するテーマを選定し、内容を掘り下げていきながら、さまざまな面から市民の健康増進につながる方法を考えていきます。

▼館林城のジオラマを見学する（左から）太田豊田市長、村山上越市長、榊原政信さん（榊原家17代当主）、須藤市長、石見姫路市長



昨年大河ドラマでも活躍を見せていた榊原康政。その榊原家と歴史的にゆかりのある四市間で、互いのまちづくりを学び交流を深めることを目的に、榊原サミットが毎年開催されています。昨年12月19・20日に本市で行われた今回のサミットでは、防災への取り組みについて意見交換を行ったほか、四市の結びつきを更に強化する「疎開地交流」の取り組みについて話し合われました。

榊原康政 (1548 ~ 1606)



戦国時代から江戸時代初期にかけての武将・大名。知勇兼備の名将として徳川家康を支えた。善導寺(楠町)に墓がある。幼い頃から勉学や書に親しみ、非常に達筆であったという。

**康政公から学ぶ
まちづくりのヒント**
徳川四天王の一人として勇名をはせた榊原康政は、徳川家康から館林城と10万石の領地を与えられ、城主として現在まで続く城下町館林の基礎を築いた武将です。康政は軍功だけでなく、城下町の整備や治水対策などでもその手腕を発揮した名将でした。
このことから、「康政公からまちづくりを学ぼう」と、昭和60年、当時の愛知県豊田市長が発案。榊原家と歴史的に関わりの深い豊田市、兵庫県

今回のサミットでは、「防災への取り組みを減災を目指し、より強化されたまちへ」をテーマに、各市における災害対策などについて意見交換が行われました。
その中で、須藤市長からの提案で、日頃からの四市の市民間の交流があれば、いざというときにスムーズな避難が可能になるという「疎開地交流」の推進について意見が交わされました。今後は、四市間の市民団体などによる視察などを積極的に推進することでの話がまとまり、市民同士の交流の輪が更に広がることが期待されます。

**今後は市民レベルの
交流も促進!**

姫路市、新潟県上越市、そして館林市で、歴史と文化を活かしたまちづくりを深めることを目的に、「榊原康政公ゆかり四市市長懇談会」、通称「榊原サミット」を結成しました。以後榊原家当主をお迎えし、四市で会場を替え毎年開催しているサミット。32回目となった今年度は、本市が会場となりました。

豊田・上越・姫路市への視察を検討される皆さんは、秘書課秘書係（内線 303）までご相談ください

市民間の交流を促進

榊原家の
ゆかりが結ぶ
四市のきずな

- 豊田市 榊原家初代康政誕生の地。
- 館林市 康政が初代館林藩主となる。康政永眠の地。
- 姫路市 姫路藩を3代忠次から5代にわたり治める。
- 上越市 高田藩（現上越）を9代政永から6代にわたり治める。

まちづくりの未来進行形



①・②・③イベントの様子。定員80人のところを建築士、デザイナー、自営業者、子育て中の女性など109人が参加し、会場は満席に / ④歴史の小径にある二業見番 / ⑤愛称を募集していた市役所東広場



私もすばらしい路地ストリートになる可能性を秘めていると感じます

歴史の小径はとても魅力的な空間ですね

2月20日に、L'AUTRE MAISON 西の洞で開催されたリノベーションまちづくり講演会。会場は自分たちが住む館林を、より魅力的で活力あふれるまちにしたいと思う参加者たちで、熱気に満ちていました。一人ひとりがまちの主演になって、館林の未来の姿を語り合ったイベントの様子をレポートします。



まちの未来の姿に 真剣に向きあった一日

2月20日、既存の建物や空間などを生かしたまちづくり(リノベーションまちづくり)をテーマに、講演会とトークセッションが開催されました。今回の講師は青木純さん。境界線のないまちづくりや、人と人がつながる暮らし方などを約1時間30分にわたる講演。青木さんの熱のこもった話を、参加者109人はときおりメモをとりながら、真剣な表情で聞き入っていました。

講演の中で青木さんは「公共とは、そこに暮らす住民自身の物。当事者である住民が主体性を持って、公共を育てていかなければならない」と話していました。自分たちが住むまちに抱く思いは「もっともっと楽しく暮らしたい」「暮らしやすいまちになればいいな」。そんな思いは皆さんの心の中にきつとあるはず。青木さんは講演を通し、まちと、

は首都圏からもアクセスが良いので、首都圏向けのイベントなどを東広場で開催できればと考えます。館林はたくさん沼があります。市民の皆さんには生まれたときからある、日常の風景かもしれないですが、外から来たかたには、やはり印象深い光景に写るのでしょうか。青木氏 そうですね。水と緑に囲まれた、美しいまちだなという印象をまず受けました。また、高い建物が少ないので空がとてもきれいに見えますね。夕暮れどきに散策したのですが、木造建築物も多く残されていて、とても風情を感じました。市長 つつじが岡公園に隣接する空き店舗を見ていただきましたが、どういったリノベーションができるとお考えですか。青木氏 日常的に人が集まるような、公園の新しい風景を作るには、城沼周辺の運動できる環境などを含めた、健康促進につながる拠点になれば良いのではないのでしょうか。雨が降ったと

真剣に向き合うことのないせつさについて参加者に気付かせてくれました。

イベントの終盤、市長よりリノベーションスクールの開いて、まちづくりに取り組んでいくとの発表がありました。本市の官民一体となった、活力あるまちづくりへの挑戦がスタートしたのです。

市民一人ひとりの手で まちを育てる

市長 館林のリノベーションの可能性、まちの印象などを教えてください。

青木氏 沼など、水と緑の風景がまちの中心にあることに魅力を感じました。城下町の風情が感じられる路地があることも、このまちならではの魅力だと思います。

市長 現在、市役所東広場の愛称を公募しています(現在は終了)。東広場は館林城の跡地。市民の皆さんが館林は城下町であるという認識と誇りを、愛称を決めることで取り戻してほしいと考えています。また、館林

きなど、屋内ならできるとうな、新しいアクティビティ要素のあるものなら、公園全体の可能性も広がるのではないのでしょうか。

青木氏 まちづくりは市民の皆さんはもちろん、近隣のかたがたが参加していただけることがたいせつです。また、まちづくりは魔法ではありません。時間がかかります。市民として長い期間、まちづくりを温かく見守り、育む覚悟があるのが重要です。その思いがあるかどうかで、まちの未来が決まります。当事者である市民の皆さんの自覚がたいせつなのです。

市長 これからも、市民の皆さんとまちづくりを協力して行っていくつもりですので、今後ともよろしくお願ひします。

市民の視点

まちづくりは市民一人ひとりの当事者意識がたいせつ

今回の講演会で印象に残っているのは、講師のかたが「まちづくりは行政や個人で主導するのではなく、市民一人ひとりが当事者意識を持って取り組むことが重要」と話していた点でした。現在まちづくりを考える研究グルー

プでは、まちなかの清掃活動や、二業見番をはじめとする、歴史ある建物を、どのように有効活用するのかを研究しています。たくさんのかたにぜひ、参加していただいて、まちづくりに対する興味と関心を深めてほしいです。



まちづくりを考える研究グループ 代表幹事 山本 樹 さん



①青木さんが運営に携わる、高円寺のアパート。閉鎖的な庭が、住人と地域の交流の場「公共」へと変化 / ②青木さんは豊島区と協力して、公共の空間を居心地の良い日常を楽しむステージに変えている。写真は南池袋公園

写真転載元: <https://twitter.com/aOkijun>

(株)リノベリング取締役 講師 青木 純 さん

1975年豊島区生まれ。日本の賃貸文化を変革したカスタマイズ賃貸で、新しい市場を創造し、経産省「平成26年度先進的なリフォーム事業者表彰」を受賞。南池袋公園など公共空間活用を公民連携で取り組んでいる



お知らせ

平成30年度は3年ごとの評価替えの年 固定資産税の縦覧・閲覧

平成30年度の固定資産の縦覧と閲覧を行います。

縦覧

納税者が自分の所有する固定資産の評価額について、他人の固定資産の評価額と比較して適正であるかどうかを確認できる制度です。ただし、土地のみを所有しているかたは土地のみ、家屋のみを所有しているかたは家屋のみの縦覧になります。

期間 4月2日(月)～5月31日(木)
午前8時30分～午後5時15分(土日曜日、祝日を除く)

対象(次のいずれかに該当するかた)

- 固定資産税の納税者(免税点未満及び非課税の場合は不可)及び同一世帯の親族
- 納税者の委任を受けた代理人
- 納税管理人

縦覧内容

- 土地価格等縦覧帳簿(所在、地番、地目、地積、評価額)
- 家屋価格等縦覧帳簿(所在、地番、家屋番号、種類、構造、床面積、評価額)

※償却資産は縦覧の対象外です
手数料 無料

納税義務者などが自分の資産について、固定資産課税台帳に登録された内容を確認できる制度です。

お知らせ

正しく理解し支え合う地域社会を目指す 自閉症・発達障がい啓発イベントを開催

毎年4月2日は、国連が定めた世界自閉症啓発デー、4月2日から8日まで、発達障害啓発週間です。これに合わせ、発達障がいについての正しい理解と関心を深めるためのイベントを開催します。

とき 4月1日(日)～7日(土) 午前10時～午後5時

※4月7日(土)は午後3時まで

内容 県自閉症協会会員などの作品及び支援情報の展示、普及啓発DVD「自閉症の子どもたち バリアフリーを目指して」の上映

①ミニ講演会

とき 4月5日(木) 午後0時30分～1時15分

ところ 市役所市民ホール

テーマ 「館林市との連携」

講師 岡田恭典さん(群馬大学附属病院小児科医)

②啓発イベント

とき 4月7日(土) 午前10時～午後3時

ところ 市役所市民ホール

内容 啓発リーフレット・風船などの配布、プレゼントがもらえるクイズ、バルーンアート、ジャグリング

※ぐんまちゃん&ぼんちゃん、たいてんも登場します

③ライトアップブルーイン館林

世界自閉症啓発デーに合わせて、



募集

文化会館内の食堂を運営しませんか 文化会館食堂運営者を募集

運営者募集

出店資格 公立文化施設にふさわしい食堂運営ができ、併せて宴会業務に対応できるかた

施設と営業日時	
延床面積	食堂 113㎡ 宴会室 307㎡
席数・定員	食堂 54席 宴会室 最大180人
設備	厨房・空調他
営業日・時間	文化会館の開館日・開館時間内で任意
出店場所	同館(会館棟)内
使用料	条例による(光熱水費などは実費負担)

申込み 出店申込書及び経営計画書に必要事項を記入し、4月11日(木)までに、文化振興課芸術文化係(同館内) ☎74-4111へ

出店説明会

とき 3月28日(水) 午後2時～

ところ 同館2号室

※出店希望のかたは必ず出席してください

申込み 3月26日(月)までに、同芸術文化係へ

共通事項

問合せ 同芸術文化係

お知らせ

高齢者などのタクシー利用料金の一部を助成 いきいきタクシー利用券を交付

タクシー料金の一部を助成するいきいきタクシー利用券を希望者に交付します。なお、タクシー券の追加・再交付や高齢者通院タクシー利用券との重複受給はできません。

対象 本市に住民登録がある次のいずれかに該当するかた

- ①在宅の要支援・要介護認定を受けている
- ②在宅で、身体、又は精神障がい1級及び2級、療育手帳AやB中及びB1
- ③18歳未満の児童を扶養している四輪自動車を持たない母子(父

子)家庭

※自動車税などの減免を受けている世帯及び入院中のかたは対象になりません

持参する物 印鑑、身分証明書、障害者手帳など

申込み・問合せ 3月22日(木)から

- ①は高齢者支援課
- ②は社会福祉課障がい福祉係(内線673)
- ③はこども福祉課



お知らせ

市への寄附をいただきました

いただいた寄附は有効に活用します

教育・文化及びスポーツの振興に関する事業へ

■2万円 館林ライオンズクラブ

■11万7058円(株)横田商事(YOKOTA BAND)

■大島公民館へ

■ジャンボエアータクコース 鈴木康也

■その他へ

■10万円 館林ロータリークラブ

■5万3060円 館林市女性防火クラブ連合会

■世界に誇る「つつじ」の名園を中心とした交流人口拡大事業へ

■(株)森エンジニアリング

■ダノンジャパン(株)

■大日本コンサルタント(株)

(敬称略)



保健・福祉

出張美容・美容サービスをご利用ください

ねたきりなどで外出できないかたが、出張の理容・美容サービスを受けるときに利用できる利用券を交付します。
対象 本市に居住し、住民登録がある、次のいずれかに該当するかた
① 65歳以上で、要介護4・5に該当する在宅のねたきり高齢者
② 特別障害者手当などを受給している在宅のねたきりかた
内容 年間最高4枚（1枚3500円分）の利用券を交付します



※利用は1回につき1枚で、料金が3500円を超えた分は利用者負担になります
持参する物 印鑑、身分証（運転免許証、保険証など）
申込み・問合せ 3月22日（木）から、①は高齢者支援課高齢者支援係（内線621）、②は社会福祉課障がい福祉係（内線673）へ

はり・きゆう・マッサージ施術料を助成

保険適用外で、はり・きゆう・マッサージにかかった場合、費用の一部を助成します。
対象 本市に居住し、住民登録がある、次のいずれかに該当するかた
① 満70歳以上で、前年の所得税が非課税、又は在宅ねたきり高齢者等介護慰労金の受給者及び介護を受けている
② 在宅重度障害者介護慰労金の受給者及び介護を受けている

国民年金保険料が変わります

4月から、国民年金保険料が月額1万6340円になります。付加保険料は、月額400円です。

楽しく介護予防 元気はつらつひろば

仲間といっしょに、楽しみながら頭や体のリフレッシュをしませんか。
とき 4月～9月（祝日、休館日を除く）

- ・火曜日 午前10時～11時30分
- ・金曜日 午後1時30分～3時

※どちらかの曜日を選んでください
ところ 老人福祉センター
対象 市内在住の65歳以上で、平成29年度以前の「元気はつらつひろば」に参加していないかた
定員 各30人程度
内容 介護予防体操と運動指導、簡単な脳トレーニング、介護予防についての相談など
参加費 無料
持参する物 タオル、筆記用具、飲み物
※運動できる服装でお越しください
申込み 当日会場へ
問合せ 高齢者支援課地域包括ケア推進係（内線675）



平成29年度の「脳活ひろば」に参加していない

平成30年度の「元気はつらつひろば」に参加しないかた
定員 40人（先着順）
内容 計算ドリルや文学作品の音読、頭を使いながら行う体操を通し、脳を活性化します
持参する物 汗ふきタオル、飲み物、筆記用具
※運動できる服装でお越しください



楽しく脳を活性化 脳活ひろば

とき 4月～9月の毎週木曜日 午前10時～11時（祝日、休館日を除く）
ところ 老人福祉センター
対象 次のすべてに該当するかた
・市内在住の65歳以上

募集

館林地区高等職業訓練校 平成30年度生を募集

訓練対象（期間）・内容
・建築科（3年） 建築法、製図、規矩術、実技など
・造園科（2年） 造園の歴史、材料、樹木の管理、作庭様式、設計製図など
※火・金曜日の午後7時～9時及び日曜日の月2回程度
資格 義務教育修了以上で、建築、造園の事業所へ勤務しているかた
訓練場所 館林地区高等職業訓練校（当郷町）
定員 各20人
試験方法 面接
申込み・問合せ 同校（TEL 731-8282）、又は市産業政策課雇用推進係（内線206）へ



スポーツ

基礎から学べる 春のラグビー教室

とき 4月8日（日）～29日（祝）の日曜日 午前9時～10時（全4回）
ところ 関東学園大学附属高等学校分福総合グラウンド（堀工町）
対象 4歳～中学生
定員 40人程度（先着順）
参加費 800円（保険料）
申込み 3月22日（木）から、伊豆正弥さん（館林ラグビーフットボール協会 TEL 090-5516-8903）へ
問合せ 伊豆正弥さん、又は市スポーツ振興課振興係（城沼総合体育館内 TEL 74-12611）

地方協力本部太田出張所（TEL 45-5563）へ
※詳しくはお問い合わせください

花と緑のフェスティバルを盛り上げませんか

花と緑のフェスティバルのイベントなどに参加いただけるかたを募集します。

①寄せ植え展示会参加者

展示期間 5月3日（祝）・4日（祝）
内容 自由に寄せ植えした作品を会場内に展示します

※プランターに色、形、大きさの制限はありません
※参加したかたには参加賞を差し上げます



②木かげのコンサート出演者

とき 5月3日（祝）・4日（祝） 午前10時～午後3時30分

内容 楽器を使った演奏など

共通事項

ところ つつじが岡公園大芝生広場
申込み・問合せ ①は4月24日（木）まで、②は4月13日（金）までに、緑のまち推進課緑化政策係（内線417）へ

平和を守る 自衛官になりませんか

募集種目・応募資格
① 予備自衛官補（一般・技能）
② 幹部候補生
受付期間 ①は4月6日（金）まで、②は5月1日（火）まで
申込み・問合せ 自衛隊群馬



科学館

科学クラブで楽しく知識を深めませんか



実験や工作、観察を通して、身近な自然や科学を楽しみながら学びませんか。

とき 5月～平成31年2月(原則第2土曜日。全10回)

ところ 向井千秋記念子ども科学館他

参加費 2000円(保険料、活動費など)

※応用コース・天体は2300円

※内容により、別途負担していただくことがあります

申込み・問合せ 4月7日(出)の午前8時30分から、参加費を添えて同館(TEL75-1515)へ

※午前8時から整理券を配布 ※電話や一人で複数人の申し込みはできません ※詳しくは同館ホームページをご覧ください

Table with 5 columns: Course, Target, Staff (Priority), Time, Content. It lists three course options: Basic (A, B, C), Applied (Natural, Celestial), and Development.

科学館のイベントに参加しませんか

宇田キョウリ20世種まき体験 とき 4月15日(日) 午前11時～11時30分 ところ 向井千秋記念子ども科学館

お知らせ

館林市・板倉町合併協議会 延期のお知らせ

3月26日(月)に文化会館小ホールで開催を予定しておりましたが、第12回合併協議会は都合により延期となります。

桜カフェで春の楽しいひとときを過ごしませんか

図書館ボランティアの会によるカフェサービスを行います。桜の下で読書を楽しんでみませんか。



申込み 当日会場へ 問合せ 同館(TEL74-23346)

春の市民一斉清掃にご協力をお願いします

美しく清潔なまちを目指して、市民総参加による清掃を行います。

春の全国交通安全運動

～暗くても 光るタスキが 身を守る～



優しさと思いやりの心を育み、正しい交通マナーで交通事故防止に努めましょう。

期間 4月6日(金)～15日(日)

重点項目

- 1 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
2 自転車の安全利用の推進
3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4 飲酒運転の根絶

問合せ 安全安心課交通政策係(内線329)

親子いきもの探検隊 会員を募集します

とき 5月20日(日)～平成31年2月17日(日)の原則第3日曜日 午前9時30分～正午(全10回)

ところ 市内及び周辺 対象 小学生と保護者(現地集合できるかた)

定員 12組(先着順)

内容 親子で野外活動を行い、昆虫や植物などの生態や自然環境について学びます

参加費 (小学生1人) 1,000円(保険料、材料費など) 申込み・問合せ 4月15日(日)の午前9時から、参加費を添えて向井千秋記念子ども科学館(TEL75-1515)へ ※電話や一人で複数組の申し込みはできません

4月の相談 ※◎とき、◎ところ、◎問合せ。平日の場合、祝日は除きます。
心配ごと相談 ◎1日(日)・10日(火)・15日(日)・24日(火) 午前9時30分～正午
法律相談(予約制) 1週間前の月曜日 午前9時から受け付けます
◎3日(火)・10日(火)・17日(火)・24日(火) 午前10時～11時30分
結婚相談(相談日が男女別に変更になりました) ◎8日(日)(男性)・22日(日)(女性) 午後1時～4時
※◎いずれも総合福祉センター

定員 20組(先着順) 内容 「向井千秋宇宙飛行士と宇宙に行ったキョウリ」の子孫の種をまきます 参加費 無料 申込み 4月1日(日)の午前9時から、同館(TEL75-1515) 科学講座「あれ?不思議だぞ 偏光スコープをつくらう」 とき 4月28日(日) 午前9時30分～正午 ところ 向井千秋記念子ども科学館 対象 小学生以上(小学1・2年生は保護者同伴) 定員 24人(先着順) 内容 偏光板を使って色の変化を楽しめるオリジナルスコープを作ります

※荒天中止 ところ 図書館サン・さんテラス 内容 コーヒー・紅茶・ジュースの販売(1杯50～100円で菓子付き) 指定場所 問合せ 地球環境課環境係(内線452)

鷹匠町長屋門で 手業市を開催します

出品者が手作りしたものを展示・販売する手業市を開催します。

とき 4月8日(日) 午前9時～午後3時 ところ 鷹匠町長屋門 ※駐車場は三の丸南面駐車場をご利用ください

問合せ 長谷川秀輝さん(鷹匠町長屋門の手業市実行委員会 TEL55-4259)、又は市民協働課市民協働係(内線687)

アイバンクチャリティージャズコンサート

館林中央ライオンズクラブでは、県アイバンクへの支援を目的としたアイバンクチャリティージャズコンサートを開催します。

消費生活相談 ◎月～金曜日 午前9時～午後4時 ◎消費生活センター(TEL72-9002) 外国人相談 ◎10日(火)・24日(火) 正午～午後3時 ◎市役所市民課前 ◎市民協働課(内線686) 求職者就業相談 ◎月～金曜日(第四月曜日を除く) 午前9時～正午、午後1時～3時30分 ◎勤労青少年ホーム(TEL74-9551) 労働相談 ◎10日(火)・24日(火) 午後1時30分～4時 ◎勤労青少年ホーム ◎産業政策課(内線206) 若者キャリア相談(就労相談・35歳以下対象。予約制) ◎13日(金)・25日(水) 午後7時～9時 ◎勤労青少年ホーム(TEL72-4304) 出張サポートステーション(就労相談・40歳未満対象。予約制) ◎13日(金) 午前10時～午後4時 ◎勤労青少年ホーム ◎ぐんま若者サポートステーション東毛常設サテライト(TEL57-8222)

おわびと訂正 広報館林3月1日号4ページに掲載した「館林さくらまつり」に誤りがありました。本文右段12行目多々良保安林イベントの項目に「赤飯サービス」とありましたが、正しくは「赤飯販売」です。おわびして訂正します。 問合せ 多々良地区さくら祭り実行委員会(多々良公民館内 TEL74-9174) 4月の相談 一人で悩まず相談を

子育て支援センター

地域子育て支援センターは、子育てに関する情報交換や、親子そろって友達づくりをする場です。子育てに悩んでいるかたは、ぜひ遊びに来てみてください♪

問合せ

- 各地域子育て支援センター
- 長良保育園内 (Tel.72-2118)
 - 美園保育園内 (Tel.72-2117)
 - 聖ルカ保育園内 (Tel.73-8722)
 - ももの木保育園内 (Tel.74-4865)
 - 総合福祉センター内 (Tel.070-3626-7111)
- ※いずれも参加費は無料。電話での申込可能

たぬきサロン

- とき 4月19日(木) 午前10時～11時30分
- ところ 長良保育園
- 対象 妊婦さん
- ※里帰り中のかたや生後4か月までの子どもがいるママも参加できます
- 定員 10組 (先着順)
- 内容 手作りおもちゃ「ことりのピッピ」作り、手作りおもちゃや絵本の紹介、交流会
- 申込み 3月22日(木)の午前9時30分から、長良保育園地域子育て支援センターへ



お楽しみ広場

桜とこいのぼりを見よう!

- とき 4月6日(金) 午前10時～11時30分
- ところ 陽だまりの広場
- 講師 赤坂晴代さん
- 持参する物 飲み物
- 申込み 3月22日(木)の午前9時30分から、聖ルカ保育園地域子育て支援センターへ

育児講座

簡単おやつ作り

- とき 4月17日(火) 午前10時30分～11時30分
- ところ 長良保育園
- 内容 親子でたまごボーロを作って試食します
- ※アレルギーには対応していません
- 持参する物 試食用食器一式、飲み物
- 申込み 3月22日(木)の午前9時30分から、長良保育園地域子育て支援センターへ

子どもの心の成長を育むポイントについて

- とき 4月25日(水) 午前10時30分～11時30分
- ところ 美園保育園
- 講師 赤坂晴代さん
- 持参する物 飲み物
- 申込み 3月22日(木)の午前9時30分から、美園保育園地域子育て支援センターへ
- 共通事項
- 対象 市内在住の乳幼児と保護者
- 定員 各10組 (先着順)

利用について

地域子育て支援センターを利用するには登録が必要です。各センターでは、4月2日(月)から随時、平成30年度の利用登録を受け付けます。

登録料 無料

申込み 各地域子育て支援センターへ

※活動内容など、詳しくはお問い合わせください



4月の相談

※㊤とき、㊦ところ、㊧問合せ。平日は祝日を除く

健康相談

- ストレス・こころの相談 (予約制)**
- ㊤ 4日(水)・18日(水) 午後1時～3時
- ふれあい相談会 (神経難病生活支援相談会) (予約制)**
- ㊤ 11日(水) 午後1時15分～3時30分
- エイズ相談 (予約制)**
- ㊤ 10日(火)・17日(火)・24日(火) 午前10時～11時
- ※㊦・㊧いずれも館林保健福祉事務所保健係 (Tel.72-3230)
- こころの健康相談 (予約制)**
- ㊤ 12日(木) 午後1時30分～2時、午後2時～2時30分
- ㊦ 総合福祉センター
- ㊧ 社会福祉課 (内線645)
- 高齢者あんしん相談センター出張相談**
- ㊤ 17日(火) 午前10時～11時30分
- ㊦ 大島公民館
- ㊧ 高齢者あんしん相談センタークローバー荘 (Tel.77-1165)
- 高齢者の介護・福祉相談**
- ㊤ 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
- ㊦・㊧ 各高齢者あんしん相談センター
- クローバー荘 (Tel.77-1165)
 - 新橋 (Tel.75-3013)
 - 東毛光生園 (Tel.72-2060)
 - 社会福祉協議会 (Tel.60-5670)
- 認知症カフェ (オレンジカフェぼんちゃん)**
- ㊤ 12日(木) 午後1時30分～3時
- ㊦ 老人福祉センター
- ㊧ 高齢者支援課 (内線623)
- 医療・介護・福祉相談 (予約制)**
- ㊤ 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
- ㊦・㊧ 館林厚生病院地域連携室 (Tel.72-3140)
- 障がい者(児) 歯科診療 (予約制)**
- ㊤ 火・木・金曜日 午前9時～正午、午後2時～5時
- ㊦・㊧ 館林邑楽歯科保健医療センター (Tel.73-8818)



子育て相談

- 子育て相談**
- ㊤ 月～金曜日 午前9時30分～午後4時30分
- ※聖ルカ・ももの木保育園は午前9時30分～午後5時
- ㊦・㊧ 各地域子育て支援センター
- 長良保育園内 (Tel.72-2118)
 - 美園保育園内 (Tel.72-2117)
 - 聖ルカ保育園内 (Tel.73-8722)
 - ももの木保育園内 (Tel.74-4865)
 - 総合福祉センター内 (Tel.070-3626-7111)
- ※公・私立保育園、児童館でも相談可
- 家庭児童相談**
- ㊤ 月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～5時
- ㊦・㊧ 子育て支援課 (内線665)
- 婦人・母子相談**
- ㊤ 月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～4時
- ㊦・㊧ 子育て支援課 (内線671)
- 子ども相談 (来所相談は予約制)**
- ㊤ ■電話相談 月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～5時 (祝日は除く)
- メール相談 随時受付
- ㊦ 市民センター
- ㊧ 子ども相談室 (Tel.73-4152) ✉ ishonen@city.tatebayashi.gunma.jp)
- 家庭教育相談**
- ㊤ 6日(金)・20日(金) 午後1時30分～4時
- ㊦ 城沼公民館
- ㊧ 生涯学習課 (内線224)
- 子育てこころの相談 (予約制)**
- ㊤ 25日(水) 午前9時～11時
- ㊦・㊧ 館林保健福祉事務所保健係 (Tel.72-3230)

小児救急電話相談 (#8000)

県医務課 (Tel.027-226-2534)

受付時間

- 月～土曜日 午後6時～翌午前8時
 - 日曜日、祝日、年末年始 午前8時～翌午前8時
- 電話番号** 短縮番号#8000
- ※通話料は利用者負担
- ※携帯電話からも利用可能

内容 夜間や休日の急病の対応について、家庭でできる対処法などの無料相談

※病気の診断・治療をするものではありません

※明らかに緊急を要する場合は、119番を利用して下さい

4月の健診・相談

乳幼児健診		
名称	とき	対象
4か月児	24日(火)	H29.12月生
10か月児	25日(水)	H29.6月生
1歳6か月児	19日(木)	H28.9月生
2歳児歯科	18日(水)	H28.4月生
3歳児	27日(金)	H27.2月生

時間 午後0時45分～1時30分

ところ 保健センター

母乳育児相談

とき	対象
11日(水)	1歳未満児と保護者

時間 午前9時30分～11時

ところ 保健センター

公民館健康相談 (保健師・栄養士による健康相談)

とき	ところ
12日(木)	三野谷公民館
16日(月)	中部公民館
18日(水)	郷谷公民館
20日(金)	多々良公民館
26日(木)	赤羽公民館
27日(金)	六郷公民館

時間 午前9時30分～11時

相談内容	病気や生活習慣、妊娠、出産、子育てなど
持参する物	乳幼児は、母子健康手帳 40歳以上は、健康手帳

問合せ 健康推進課 (Tel.74-5155)

4月の児童館だより

対象 乳…乳幼児 小…小学生

児童センター	Tel.73-1522	赤羽児童館	Tel.72-4155
【今月の遊び】 壁面飾り (春の壁面)	10:00～17:00	【今月の遊び】 紙コップあそび	10:00～17:00
乳 パネルシアター	13日(金)	なかよくなろう!	10日(火)
乳 親子ふれあい遊び・子育て相談など	26日(木) 11:00～11:30	児童館飾りを作ろう	25日(水)
小 ドッチボール	14日(土) 14:30～15:30	小 チョークで描こう	10日(火) 15:30～16:30
西児童館	Tel.75-4311	休館日 4月2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)	
【今月の遊び】 わなげ	10:00～17:00	開館時間 午前10時～午後5時	
乳 大きな絵本をみよう!	11日(水)	児童館のお約束	
乳 およげ! こいのぼり	25日(水)	■受付で名前を書いてから遊びましょう	
小 ドンじゃんけん	6日(金)	■ゲーム機やカードゲームなどでは遊べません	
小 ゆらゆらころりん	27日(金)	■食べ物はお約束のお部屋で食べましょう	



休日当番医のお知らせ

診療時間 午前9時～午後5時

	内科	外科	夜間
1日	はまだクリニック 赤土町 Tel 80-1100	ミツワ診療所 明和町梅原 Tel 70-3030	慶友整形外科 羽附町 Tel 72-6000
8日	長谷川クリニック 松原二丁目 Tel 80-3311	湯沢医院 大泉町西小泉 Tel 62-2209	館林医院 西本町 Tel 74-2112
15日	県西在宅クリニック館林 新栄町 Tel 55-3818	阿部医院 大泉町吉田 Tel 62-5428	堀井乳癌外科 北成島町 Tel 55-2100
22日	真中医院 本町三丁目 Tel 72-1630	かさはら内科 邑楽町中野 Tel 55-2537	田沼整形外科 邑楽町中野 Tel 88-9223
29日	さくま内科 花山町 Tel 55-2500	小児科おぎわら 大泉町坂田(小児科のみ) Tel 61-1133	高木整形外科 大泉町いずみ(午前のみ) Tel 62-6611
30日	菅沼医院 大手町 Tel 72-9090	いたくら内科 板倉町朝日野 Tel 70-4080	井上整形外科 板倉町板倉 Tel 82-1131
耳鼻科		歯科	
1日	川村耳鼻科(新宿一丁目 Tel72-1337)	診療時間	館林邑楽歯科保健医療センター (苗木町2622-1 Tel73-8818)
15日	今村クリニック(邑楽町篠塚 Tel70-2221)	午前9時～午後1時	診療時間 午前9時～正午、午後1時～3時

夜間
夜間急病診療所(内科・小児科)
新栄町1844-3 Tel73-2313
診療時間 午後7時～10時
(日曜日、祝日、年末年始を除く)

緊急時
館林厚生病院
成島町262-1 Tel72-3140
※電話で確認後、受診
※日曜日や祝日も内科・外科は行っています(急患のみ)

～困ったときは～
たてばやし健康ダイヤル
24時間相談できます
0120-374-215
■健康・医療・介護・育児・メンタルヘルスの相談
■医療機関情報の提供など

※変更になる場合がありますので、必ず電話で確認してから受診してください
※時間外・夜間などは受診できる病院などを紹介します。 救急テレホンサービス (Tel73-5699) へ

INFORMATION まちの情報

人口と世帯 (3月1日現在)

	人口・世帯	前月比
男性	38,356人	+11
女性	38,237人	0
合計	76,593人	+11
世帯数	32,747世帯	+42

3月の風呂の日

- ハーブの湯**
②26日(月) 午前10時～午後4時
場 総合福祉センター
入浴料
■60歳以上 100円
■一般 210円

4月の催し物

- かごめ六斎市**
②14日(出)・28日(出) 午前9時30分～午後1時
場 かごめ通り商店街
- 尾曳稲荷骨董市**
②21日(出) 午前7時～午後4時頃
場 尾曳稲荷神社
- 下町夜市**
②21日(出) 午後6時～9時
場 下町通り商店街



チャイドル



西村祐里ちゃん (広内町)
祐里ちゃんはどんな子?
毎日元気に遊んだり歩いたりしています。ジャングルジムや滑り台が大好き! パパとママから祐里ちゃんへメッセージたくさん歩けるようになったから、いろいろなところへ遊びにいこうね。

Vol.103

市史コラム

158回

田中正造の水力開発構想

中嶋久人
市史編さん近現代部会専門委員

市史編さんセンター
(Tel76-7651)



明治43年水害を視察し記録する
田中正造(絵ハガキより)

田中正造は亡くなる直前の大正2年(1913)7月21日の日記で「デンキ開けて世間暗夜となれり」と、ある意味で近代的科学技術を批判しました。他方で、すぐそれに続いて「然れども物質の進歩を怖るるなかれ」とも記しています。正造は、近代的科学技術とどのように向き合っていたのでしょうか。

正造は、明治43年(1910)7月13日の日記で、近世において館林城建設のため渡良瀬川の流路を変更したという正造独自の持論を踏まえて、「渡良瀬川を直下せしめば、有数の馬力を有せる水力を郡中に設け得て、製造会社用の便利を開きて、館林の繁栄は今日に十倍せん事火を見る如し」と述べました。正造は、治水その他、自然の摂理に人間は従うべきであるとしていました。ここからは、自然の摂理に従った科学技術に依拠する独自の地域開発を提起したといえます。

正造にとつて、最終的に谷中村の解体を前提とした渡良瀬川改修事業を受容した館林の未来は明るくありませんでした。明治43年11月8日の日記に「只大資本家の此間に資を投じ、土地を併呑し工業を拡張して、中央の高所は停車場と煙りの茂る如きを見んのみ。古来の商人に代るに、工業家の隆盛に至るを見んとす」と記しています。まさに、そうはならないためにも、田中正造は、自然と調和した科学技術を使った地域開発を構想したといえるのではないのでしょうか。

PHOTO CANVAS



2月24日、子ども議会が市役所議場で行われました。各小学校区の子供も議員22人が、観光や暑さ対策など、市政についてそれぞれの考えを堂々と述べました。



自然素材を使ったカレンダー作りが、2月24日、つつじが岡公園総合管理事務所で行われました。参加者たちは、野菜や木の実などを使って、世界に一つしかない自分だけのカレンダーを作りました。



和菓子道場が、2月22日、三野谷公民館で開催されました。参加者15人は、講師の指導の下、道明寺と鹿の子作りを体験。和菓子作りを通じて春の気分を味わいました。

自分なりのやり方で すてきな館林の 魅力を発信したい

まつお かほ
松尾果穂 さん 小桑原町



館 林を活気のあるまちにしたい。ミス館林フラワーレディの審査で、私が言った言葉です。私は館林に住んでいますが、まだまだ知らないことがたくさんあります。ミス館林の活動を通じて、いろいろなイベントなどに参加することができて、そこで新しい発見があります。貴重な経験を通じて、今まで自分が気付かなかった館林の魅力探しの真っ最中です。

さまざまな場所に出向いて館林をPRす

ることがミス館林の重要な仕事のひとつ。私は人見知りなので、うまく話することができるか最初は不安でしたが、以前に比べて人前で話することができるようになったと感じています。他自治体のミスたちといっしょになったときは、それぞれのPRの仕方を見て、参考にすることもあります。

ミス館林の活動を通じて、ツツジやサクラなどの他にもたくさんある館林の魅力を、自分なりに発信していきたいです！

ぽんちゃんのお部屋

2月25日、さのまるの日のイベントに参加してきたぽん♪たくさんのお友達と盛り上がり、とっても楽しかったぽん！



ホッとひといき Relax

今号の特集で取材したリノベーションまちづくり講演会。私が生まれ育った館林の風景は、ゆっくり時間をかけて変化しています。いつしか空き地になっている場所を見つけ、「あれ？この場所に何が建っていたんだろ」。そんな経験をすることがしばしば。まちづくりをする上で無関心が一番の敵。もう一度まちについて考え、見つめ直す良いきっかけになりました。(隼)

市税の納付・納税相談

納税に関してお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。
納税相談
とき 平日 午前8時30分～午後5時15分
夜間納税相談
仕事などの都合で市役所開庁時間内に来庁できないかたのために、夜間にも相談窓口を開設しています。また、電話による相談も受け付けます。

とき 4月2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月) 午後7時まで
共通事項
ところ 納税課
持参する物 現在の生活状況(収入・支出など)を説明できる資料
問合せ 同収納係(内線600)

